



有年小だより

【校訓】ほがらか はつらつ すこやか

赤穂市立有年小学校

第5号

平成29年5月15日

発行者 江尻 裕亮

こまどり



学校応援団 ありがとうございます



5年生が米作りでJAの高津さんにお世話になり、2年生は夏野菜の栽培で保護者の桶口さんにお世話になっています。1年生は有年幼稚園で「こいのぼり運動会」を通して交流し、6年生は赤穂市の山中学芸員さんから古代の渡来人・秦氏と有年のかかわりについて学び、ふるさとへの新たな目を開きました。

また、今年も地域ボランティアの寺内まみ様とPTA研修部の方々が「ブックママ・ブックパパ」として児童への読み聞かせをしてくださっています。

有年小学校が多くの方々のお気持ちに支えていただいていることを改めて実感するとともに、心強い「学校応援団」（仮称）の皆様から心から感謝しています。

どの学年もこれから地域学習や体験学習・交流学习が本格的に始まり、多くの方々のお世話になります。本当にありがとうございます。



稲の育て方は・・・(5年)



おいしい野菜になあれ！(2年)



幼稚園で地域の方とふれあったよ(1年)



秦氏と大瀬神社のかかわりは・・・(6年)



ブックパパ参上！(3・4年)



心安らく「善意の花」

挨拶から始まる地域の絆

人と人との絆は挨拶から始まります。

地域の方とお話をしていると、子ども達の挨拶をほめていただくことがあります。4月の生活目標として校内に掲示していた「挨拶の木」にもたくさん花が咲きました。

心の花、挨拶の花はこれからもきっとどんどん増えますよ。